

# かねがさき vol. 277

# 社福だより

2026年3月5日発行

## Contents 主な内容

- P 2～3 はっぴいぶれいすかねがさき
- P 4～5 トピックス 話題の事業  
ファミリーサポート会員募集
- P 6 福祉バス貸出一斉申込募集要項  
日常生活自立支援事業案内  
ふれあい福祉相談日程  
寄附の報告・会長の想い

## 金ヶ崎町 スノーバスターズ



金ヶ崎町スノーバスターズでは、個人のボランティアや町内に拠点を置く企業の方々などにご協力いただきながら、町内の除雪困難世帯の雪かきを行っています。また、計画した活動日に積雪が少ない場合には、対象世帯の方々の見守りや声かけ活動を実施しています。今年度も、たくさんのボランティアの方々に参加いただきながら、希望のあった町内 81 世帯を訪問しています。ボランティアのみなさま、ご協力ありがとうございます。



### 【ご協力いただいた企業様】

トヨタ自動車東日本(株)岩手工場  
シオノギファーマ(株)金ヶ崎工場  
(株)デンソー岩手/関東商事(株)  
(株)EJ サービス/太陽日酸(株)  
(順不同・敬称略)

# はっぴいふれいすかねがさき

第66回金ヶ崎ライオンズクラブ様企画

9月27日開催



## 防災体験& BBQパーティー

災害時にも役立つよう、また、生きる力を育むことを目的に火おこし体験とビニール袋での炊飯体験を企画していただきました。火おこし体験では、薪の組み方やマッチの使い方、簡単に火をおこす方法を指導いただきました。初めて体験した子どもたちでしたが、しっかり話しを聞き積極的に取り組んでいました。

ビニール袋での炊飯体験は、赤十字奉仕団の皆様を講師にお迎えし、計量から炊きあがるまですべて自分たちで頑張りました。ビニール袋の中で炊きあがったごはん子どもたちは目を輝かせていました。

BBQパーティーでは、ライオンズクラブ様よりご寄附いただいた、新米、新鮮野菜、牧草の丘のゼラートを和気あいあいと交流しながら美味しくいただくことができました。

現代の子どもたちにとってとても貴重な体験をさせていただいたこと、ご苦労されて育てた食材を子どもたちに届けていただいたことに感謝いたします。



10月25日開催

第67回国際交流協会様同日開催

## ハロウィン祭に参加しよう

国際交流協会様主催のハロウィン祭と同日開催のご提案いただき、今回初めて実施しました。はっぴい手作りミートボールパスタとかぼちゃシチューで腹ごしらえし、ハロウィン祭では、様々な国の方々と交流しながらゲームに参加し、笑顔あふれる楽しい時間となりました。子どもたちに楽しい時間と新たな交流の場をありがとうございます。

第68回金ヶ崎町芸術文化協会様同日開催

11月8日開催



## 第39回 金ヶ崎町 芸術文化祭を 体験しよう

昨年に引き続き、金ヶ崎町芸術文化祭と同日開催のご提案をいただき実施しました。参加した親子は、煎茶体験、抹茶体験、生け花体験、写経体験を自由に体験し、町内の方々のすばらしい様々な作品を鑑賞しました。初めて見たり、触ったり、口にしたりと親子もたくさんのはじめて体験をすることができ、とても充実した時間となりました。ありがとうございます。

昼食は、はっぴいオリジナルチャーハンと選べるラーメンセットをたくさん食べて、大満足の子もたちでした。



第71回JA女性部金ヶ崎支部様企画

1月17日開催



# 昭和のあそび体験

子どもたちにデジタルデトックスと昔の遊び体験をと企画していただきました。お手玉、羽子板、おはじき、折り紙、福笑い、かるた、けん玉、あやとり、紙風船など、どう遊んでいいかはじめは戸惑う様子も見られた子どもですが、JA女性部の方々と一緒に挑戦するとどんどん楽しくなり、子どもたちだけで工夫したりしながら何度もあそんでいました。ゲーム機が無くてもあるもので考えてあそぶ楽しさを知ることができ、とても有意義な時間となりました。ありがとうございます。

ランチには毎年恒例のおもち(あんこ、ごま、きなこ、納豆、お雑煮)と餃子の皮ピザをモリモリ食べました。



2月14日開催

第73回金ヶ崎ライオンズクラブ様企画

セフィロスの会さんがやってくる!

# 参加型パフォーマンスを 楽しもう

子どもたちに一緒に楽しんでもらおうと、西小学校で18年前から読み聞かせボランティアとして活動している「セフィロスの会」の皆様にお声がけいただき、特別にパフォーマンスしていただきました。おおきなカブをみんなで協力して引っこ抜いた穴からはおやつが!子どもも大人もいつの間にか絵本の世界に引き込まれ、いつの間にか参加しているパフォーマンスを親子みんなで楽しむことができました。

ランチには、からあげカレーとバレンタインパフェをみんなで食べ、たくさんおかわりした子どもたちでした。

帰りには、ライオンズの皆様が育てたお米のお土産と白鳥の形のかわいいクッキーをお土産に受け取り大喜びの子どもたちでした。ありがとうございます。



ワークステーションかねがさき

新たな決意を胸に

～ワークステーションで20歳を祝う会～



ワークステーションかねがさきでは1月17日(土)「20歳を祝う会」を行い、同事業所を利用する佐藤貴成さんの大人の仲間入りを祝福しました。佐藤さんは県立前沢明峰支援学校を卒業後、2024年4月から同事業所を利用。5月に20歳を迎えました。20



歳を祝う会で「ネジの検品作業と納品作業を頑張ります」と力強く誓いの言葉を述べました。同事業所と金ヶ崎町手をつなぐ会、家族会から記念品が贈られました。

金ヶ崎町身体障害者福祉協会

自分らしく過ごし、自分らしく働く

～町身障協が施設慰問～

2月13日(金)、金ヶ崎町身体障害者福祉協会の及川満幸会長をはじめ3名の会員のみなさまがワークステーションかねがさきを訪問し、日頃の労苦を労い利用者のみなさまに江刺りんごジュースを2箱贈っていただきました。また、贈呈式後はネジ山の点検や袋詰めなどの作業を見学していただきました。

町身障協は、障がい者就労施設への慰問を50年以上続けていらっしゃいます。及川会長は、「障がいをお持ちの方もそうでない方も、家に引きこもらず一歩外に出て、社会参加をしてほしい。」と想いを語ってくださいました。



奥州金ヶ崎広域社協連絡協議会役職員研修会

2月20日(金)奥州市総合福祉センターを会場に、奥州金ヶ崎広域社協連絡協議会の役職員研修会を実施しました。

同研修会では、八戸学院大学の教授である吉田守実様を迎えて、「胆江地区の社協のこれからのあり方」と題してご講演いただきました。社協の基本理念や存在意義などを改めて考え、求められる地域福祉について理解を深めました。



奥州金ヶ崎広域社協連絡協議会ってなに…？

- ・地域福祉の増進を目的とした、奥州市社協・金ヶ崎町社協で構成される協議会です。
- ・目的達成のために、①広域事業の実施、②役職員の資質向上、③災害時相互支援、④相互の連絡調整、に関すること等を行っています。例えば③のために、平時・災害時の災害対応の取り組みについて情報を共有する会議や、災害ボランティアセンター設置・運営に係る研修訓練を毎年実施しています。



# ボランティアスクール

## 手話教室

金ケ崎小



今年度の手話教室は金ケ崎小学校で実施しました。耳が聞こえづらい、聞こえない人の普段の暮らしや、コミュニケーションの取り方などについて講師の先生から実際にお話を伺い、子どもたちは先生の手の動きや表情を集中して見ていました。また、手話を使ったあいさつや自分の名前の表現方法を学びました。手話教室で教わった合唱曲「手のひらを太陽に」は、学習発表会で披露しました。



## 高齢者施設交流会

西小・第一小

## 福祉施設等交流・実習体験

金ケ崎中



第一小学校



西小学校は介護予防施設西光荘様、第一小学校は特別養護老人施設あすなろ様を訪問し、交流会を実施しました。子どもたちは、自分たちで考えたクイズや、音楽発表会に向けて練習を重ねてきた合唱や合奏などを、それぞれ工夫を凝らし発表しました。あるご利用者様からは「90歳になるが、自分にも泣いたり叫んだりしていた子ども時代があった。これから沢山悲しいことや苦しいことがあるが、頑張ればきっと大丈夫。」とエールが送られ、心あたたまる時間となりました。



西小学校



金ケ崎中学校の生徒のみなさんは、夏休みを利用して町内の福祉施設を訪問し、交流や実習体験をしました。保育園、学童、介護施設合わせて町内5カ所の事業所に受入れのご協力をいただき、延べ65名の生徒さんが参加しました。保育園では絵本の読み聞かせや、園児のみなさんと一緒に身体を動かして遊ぶ姿がありました。介護施設では仕事内容や車いすの操作について職員から教わり、ご利用者様との交流や配膳の手伝いなどをしました。



## ファミリーサポートセンターかねがさき 会員募集中

ファミリーサポートセンターかねがさきでは、子育てを手伝ってほしい「おねがい会員」と子育てのお手伝いをしてくれる「まかせて会員」を募集しています。興味のある方はお気軽にお電話ください。

- 「おねがい会員」：町内にお住まいの方、または町内に勤務されている方で、おむね1歳～小学6年生までのお子さんをお持ちの方。
- 「まかせて会員」：町内にお住まいの心身共に健康で子どもを預かることができる方。
- 「両方会員」：「おねがい会員」と「まかせて会員」の両方を兼ねる方。



### 主な 活動内容

保護者の通院・私用等の外出時の預かり、スポ少の送迎など  
※令和8年2月20日現在 援助件数：10件

### お申込み・お問い合わせ

ファミリーサポートセンターかねがさき(金ケ崎町社会福祉協議会内) ☎ 44-6060 FAX 44-6106

# 寄附の報告

令和7年12月27日～令和8年2月20日まで

## ● 寄附

- ・ 1/ 6 千葉陽子 様 100,000円 (香典返し)
- ・ 1/14 和光地区育成会「福祉を考える会」様 9,412円 (福祉基金)
- ・ 1/27 金ヶ崎ライオンズクラブ親睦ゴルフ会 様 13,000円 (福祉基金)



和光地区育成会「福祉を考える会」様



金ヶ崎ライオンズクラブ親睦ゴルフ会 様



## ● 物品寄附

- ・ 1/19 阿部芳枝 様 お米30kg×2袋 (はっぴいふれいすかねがさき)
- ・ 1/20 カネマン金ヶ崎 様 お菓子1箱 (金ヶ崎学童)
- ・ 2/ 2 芹澤 剛 様 カイロ2箱 (居宅・訪問介護・ワークステーション)

## 令和8年度金ヶ崎町社会福祉協議会 福祉バス貸出一斉申込募集要項

- 1 目的** 令和6年度からバス運転手の確保が難しい状況になっており福祉バスの貸出回数の制限が必要となったため、令和8年度についても年間の福祉バスの使用申請を一括で行い、貸出団体を選定するものです。
- 2 貸出団体数** 申込のあった10団体  
申込多数の場合は抽選となります。ただし、ゆいっこハウスは別途募集します。
- 3 貸出条件** 福祉バス貸出利用案内による(当会ホームページに記載)
- 4 申込方法** 申込書による(社協窓口またはホームページからダウンロード)
- 5 申込先** 社会福祉法人金ヶ崎町社会福祉協議会
- 6 申込期間** 令和8年3月30日(月)～4月21日(火)
- 7 決定時期** 令和8年5月14日(木)
- 8 貸出期間** 令和8年5月22日(金)～11月20日(金)

## 日常生活自立支援事業のご案内

日常生活上の判断に不安がある方が地域で安心して暮らせるよう、社会福祉協議会が福祉サービスなどの利用手続きや、日常的な金銭管理、大切な書類の保管などをお手伝いする事業です。

### 利用できる方

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が不十分な方。

### 利用料

基本料金1回200円、利用料金1時間1,500円(生活保護を受けている方は、月2回まで無料、3回目から1回200円かかります。) ※ご相談は無料です。

### 受けられるサービス

#### ① 福祉サービスの利用援助

福祉サービス利用の申し込み、福祉サービスの利用料金の支払い手続きなど

#### ② 日常的な金銭管理サービス

日常的な生活費の出し入れ、公共料金や病院への医療費などの支払い手続き、年金や福祉手当の受領に必要な手続きなど

#### ③ 書類等の預かりサービス

預貯金の通帳、印鑑、年金証書などの保管

※事業のご利用には、ご本人と社会福祉協議会との契約が必要です。  
※ご本人の状況によっては、成年後見制度などのご紹介をする場合があります。

### INFO

## 3・4月のふれあい福祉相談について

金ヶ崎町社会福祉協議会では、住民の皆さんの困りごとや日常生活での様々なお悩みについて相談をお受けする「ふれあい福祉相談」を実施しています。今月と来月は右記の日程で開催します。相談の際は、特に予約は必要ありません。なお、個人情報は厳守いたします。

**日時** 3月13日(金)、4月24日(金/予定)  
午後1時～4時

**場所** 金ヶ崎町福祉センター 2階相談室

### 【お問い合わせ】

総務企画・地域福祉課 ☎44-6060

### 会長の想

Part 23

## 令和7年度事業を終えるにあたって



金ヶ崎町社会福祉協議会  
会長 高橋 範夫

福寿草が開花し、このあと梅、桜が咲きほころび、一年で一番の温もりを感じる季節が、すぐそこまできています。

さて、当社会福祉協議会の令和7年度決算まで1か月を切り、目下本年度掲げた事業の再点検・評価、更には決算見通しについて吟味をしているところでもあります。私の肌感覚では事業・収支ともに概ね当初計画をクリアできるものと推計しています。

社会福祉協議会の事業は既にご承知のとおり、地域福祉を推進するいわゆる収益を伴わない地域福祉活動と国から介護報酬を受け取り事業実施する介護事業、生活介護・就労支援などの障がい福祉事業、また、児童福祉法に基づく学童保育事業などがあります。当社会福祉協議会は収益の有無にかかわらず一貫して地域の住民福祉を支える事業、更には住民一人ひとりの暮らしと生きがいを地域とともに創っていく「地域共生社会」を目指しています。特に地域共生社会の実現は、最重要課題のひとつと位置づけ諸福祉サービス・事業を展開してきたところでありますが、関係各位の支援、協力なしには一歩も前進しないことも事実です。今年度も民生委員・児童委員、福祉活動推進員(地区自治会長)、ボランティアの皆さん、更には物品の寄付、一般寄付金等々計り知れない支援、協力を頂きました。年度途中でではありますが、関係各位に對し心からお礼申し上げます。

なお、福祉センターの建設につきましても、昨年11月18日に地鎮祭を行い建設着手して進められていますが、完成は本年10月末を予定し、現在の福祉センターは新福祉センター完成後取り壊します。駐車場として利用することとしています。新福祉センター完成まで、もう暫くお待ちいただけます。

## 社会福祉法人 金ヶ崎町社会福祉協議会

〒029-4503 岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根南羽沢43 町福祉センター内  
TEL 0197-44-6060 FAX 0197-44-6106  
http://www.kin-syakyo.jp E-mail: kinshaky@seagreen.ocn.ne.jp

※この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています。

